



NO.11

H28.3.1

立春を過ぎて寒さも和らぎ、子どもたちにとっても暖かさが嬉しい季節です。  
早いもので本年度も残り1か月となりました。子どもたちの成長を感じながら、毎日を大切に楽しく過ごしていきたいと思えます。



先月、2月3日は豆まきをしました。大きな鬼の顔のパネルを作り、豆に見立てたプラスチックボールなどを「鬼は外～」と言いながら投げ当てることを楽しみました。また、「オニのパンツ」の歌に合わせてノリノリで踊る子どもたちの姿もとても可愛かったです。最後に鬼の格好に扮した保育者が登場すると、それまでニコニコだった子どもたちの表情がこわばり、保育者の周りに避難していました。鬼が寄って来ると半泣きになって逃げていくのも節分ならではの一場面でした。



その日の給食は「節分ランチ」となっていて、給食の先生が鬼の顔と金棒をキャラ弁のように手を加えて作ってくれました！配膳すると、「わあー、オニさんだ～」といつもと違う給食に喜んで食べ、見事に鬼退治(?)を成し遂げられました！



園庭ではね…

・2月に入ると天候に恵まれ、晴れの日には園庭で遊びました。買い物袋とすずらんテープで凧を作り、高く持ち上げて走ると風になびいて浮かぶの喜び、「上がった～」と嬉し気な子どもたちです。室内では「たこあげ」の歌でイメージトレーニングを積んでいたのが、実際に戸外で体験することができて良かったです。

・うさぎぐみさんを中心に「しっぽ取り」を楽しんでいます。すずらんテープのしっぽをズボンのウエストゴムにはさみ、相手に取られないように逃げ回る遊びです。友だちのしっぽを取ることを楽しんだり、しっぽを守って逃げ回ることも楽しめるので、りすぐみさんも混じって一緒に楽しむ姿も見られます。

〈今月の活動〉 友だちとの関わりを大切にして、一緒に遊びを楽しむ。

